

アライグマ・ハクビシン について知っていますか?



最近身近でこんなこと起きていませんか...?

建物で... □ 建物に5本指の足跡があった

□ 柱を登る5本の爪あとがあった

□天井や壁の一部が壊された

□天井にシミができたり、雨もりのように水滴が落ちてきた

□天井裏から聞いたことのない大きな足音や物音がした

□天井裏に犬の糞のようなものが大量にあった

□ 飼い犬や猫の餌が何者かに食べられてしまった

□湿地、池、川などに5本指の足跡があった 公園や里山で...

□以前は見かけたカエルやイモリ、サワガニなどを見かけなくなった

□ 種類は分からないが、猫から中型犬くらいのけものを見かけた

□ これまでなかった農作物の被害が出るようになった 田んぼや畑、

庭先で... □田んぼのあぜに穴が開けられた

あてはまる項目があったら、**外来種** である アライグマ や ハクビシン が 侵入していたり、住み着いている可能性があります!!

外来種 とは・・・

人の影響によって本来の生息地域(自然分布域)から、元々は生息していなかった地域に入り込んだ 生物のことです。「外来生物法」では、国外由来の外来種を外来生物と定義しています。

アライグマ・ハクビシンの見分け方

特定 外来生物※

アライグマ(アライグマ科)



中型犬くらいの大きさ 体長: 40-65 cm

耳はとがって、白いふちどり 眉間に黒いすじ 目の周りに黒いマスク模様

ひげは白い

前足・後足 とも5本指



外来生物

ハクビシン(ジャコウネコ科)



スリムな体型 体長: 40-60 cm

顔の真ん中に白いすじ ひげは白い



足が短い

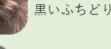


在来種

タヌキ (イヌ科)



中型犬くらいの大きさ 体長: 45-55 cm



前足・後足 とも4本指 (イヌに似ている)



在来種

アナグマ (イタチ科)



中型犬くらいの大きさ 体長:50-60cm

耳は小さく、 白いふちどり



前足・後足 とも5本指 爪が長い



※特定外来生物:生態系、人の生命又は身体、農林水産業等への被害を及ぼす又は及ぼすおそれがあるものの中から、外来生物法に基づき指定された生物のこと

生態系被害

特にアライグマによる 在来生物への影響が 懸念されています。



アライグマによる トウキョウサンショウウオの被食体

生活環境被害

家屋侵入による建物の破損、 糞尿による汚損等の被害が 大きな問題となっています。



アライグマによる 家屋侵入による建物の破損

農林水産業被害

果樹や野菜、イモ類、飼料作物、 マメ類等、様々な農作物に 深刻な被害を引き起こしています。



アライグマによる柿の被害

人獸共通感染症※

複数の人獣共通感染症を媒介する可能性があると 言われています。またペットに重篤な感染症を 引き起こす病原体も検出されています。

※動物から人間へうつる感染症のこと

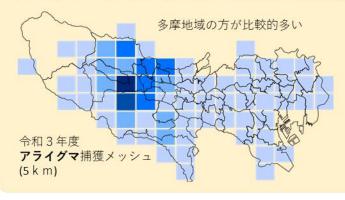
文化財への被害

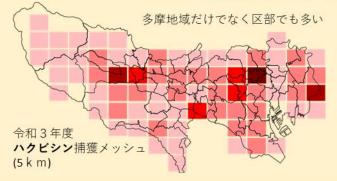
寺院・仏閣などの侵入による建物の破損、 糞尿による汚損等で文化財に傷をつける という事例が発生しています。

東京都でのアライグマ・ハクビシンの捕獲分布

アライグマ・ハクビシンは、近年では**区部から多摩地域まで**広く生息しています。

※色の濃いメッシュは、 捕獲頭数の多い地域です。





被害を防ぐために

被害を受けないためには、

捕獲し、数を減らすとともに、餌資源や繁殖場所をなくすことが重要です。

餌資源をなくす対策事例

- ・農地・家庭菜園をネット・電気柵等で防護する
- ・庭木の果実や放棄農作物などを適切に処理し、残した ままにしないようにする
- ・ペットのエサの食べ残し、お墓の供え物などを野外に 放置しない
- ・池などで魚等を飼育している場合には金網で池を覆う
- ・農地や人家の周辺に生ごみ等を放置しないようにする 等

- ・家屋への侵入経路となるような木の枝等は切る
- ・家屋への入り口となるような破損個所等は塞いでおく
- ・空き家を点検・撤去を行う
- ・寺院・神社や倉庫等の点検・清掃を行う
- ・暗渠・側溝の点検・清掃を行う

アライグマ・ハクビシンの被害にあった場合・ご相談はこちらまでお問い合わせ下さい。



千代田区役所 環境まちづくり部 環境政策課 企画調査係

TEL: 03-5211-4255



